

建設消防委員会資料

豊橋総合動植物公園の経営改革について

令和8年10月15日

総合動植物公園 動植物園

【目 次】

1. はじめに.....	3
2. 「豊橋総合動植物公園 経営改革の考え方」について	4
(1)「経営改革の考え方」の進捗状況について	5
(2)KPIの見直しについて	8
(3)重点的に取り組むべき事項に関する進捗状況について	9
3. 料金改定について	10
(1)役割の変化と料金改定の必要性	10
(2)料金改定後のアクションプランの進め方について	13
(3)今後のスケジュール	14
◆参考資料	
1. 料金改定シミュレーション	16
(1)現行の料金体系、今後の公費負担率の想定について	16
(2)公費負担率シミュレーション	16
2. 入園者数について	17
(1)年間入園者数の推移	17
(2)他の動物園の年間入園者数との比較	17
3. 入園料等について	18
(1)入園料・駐車場料金の推移	18
(2)主要公立動物園の当日入園料	18
(3)主要公立動物園の駐車場料金	19
(4)駐車場料金と主要駅からの公共交通料金比較	19
4. 財政状況について	20
(1)歳入の推移・内訳	20
(2)歳出の推移・内訳	22
5. アンケート結果について	24
(1)アンケートの概要	24
(2)アンケート結果の概要	24
(3)アンケート用紙	25
(4)アンケート結果	27

1. はじめに

豊橋総合動植物公園（のんほいパーク）は、昭和 45 年に前身となる豊橋子供自然公園を開園以来、自然史博物館や植物園などを順次整備し、現在は年間約 100 万人が訪れる国内屈指の総合動植物公園へと成長を遂げてきました。

また、世界基準の動物園を目指し、世界動物園水族館協会（WAZA）への加盟や博物館法に基づく登録博物館として位置づけられるなど、将来に向けた新たな展開も進めています。

今後は人口減少や少子化など本園を取巻く環境が厳しさを増すことが予想される一方で、浜松湖西豊橋道路の開通や国道 23 号バイパスの 4 車線化に加え、リニア中央新幹線の開業に伴う東海道新幹線「ひかり」の豊橋駅停車便の増便などが期待され、広域からの集客の可能性が広がっています。

本園が今後も持続可能で魅力的な施設であり続けるためには、時代の変化に合わせ、動物福祉への配慮や環境教育、生物多様性の保全といった社会的役割を果たすことが求められます。同時に、新たなニーズに対応するためにも、継続的な投資が必要不可欠です。

そのためにも、料金改定を含めた経営改革を丁寧かつ着実に推し進め、それにより得られた資金を人や施設へと再投資して園の魅力を高め、さらなる来園者を呼び込む「正のスパイラル」を構築します。持続可能な経営のもと、市民をはじめ多くの人々に愛される施設となるよう、さらなるサービス向上に取り組んでいきます。

2. 「豊橋総合動植物公園 経営改革の考え方」について

令和5年9月に公表された「豊橋総合動植物公園 経営改革の考え方」（以下「経営改革の考え方」という。）にて、本園の運営を将来にわたって持続可能なものとするための基本理念、コンセプト、目指す姿を以下のように示し、経営改革を進める拠り所としました。

また、この「目指す姿」を実現するため、令和5年度から12年度を取組期間として、重点的に取り組む6つの分野について、アクションプランとKPIを定め取り組みを行ってきました。

基本理念

いのちと緑、笑顔あふれる豊橋総合動植物公園

コンセプト

地域に根ざし、人と生きものの発展に貢献する

目指す姿

多くの人が生きものや環境を見守り、笑顔があふれる持続可能な施設



第6次豊橋市総合計画

取組の基本方針

(2021~2030)

○生物多様性の保全と動物福祉の推進

○生きものや環境への理解・共感の育成

○人が集まる拠点づくり

I 動植物の収集・管理

アクションプラン

- ・計画的な動植物の収集と飼育・繁殖
- ・展示と動物福祉に配慮した動植物の管理
- ・安全安心な動植物の展示・管理

KPI

動物飼育に関する業界基準を達成し、その状態を維持

II 教育普及・調査研究

アクションプラン

- ・利用者層に応じた教育プログラムの提供
- ・生きものを楽しく学ぶイベントの開催
- ・地域の動植物の保全・研究の推進

KPI

生物多様性、動物福祉、生きものや環境についての教育普及に関するプログラム数 200件

III 利用促進・マーケティング

アクションプラン

- ・マーケティング手法に基づくプロモーションの展開
- ・利用者満足度の向上とリピーターの獲得

KPI

年間入園者数 100万人以上を確保しつつ、更にその上を目指す

IV 人材の確保・育成・役割の拡大

アクションプラン

- ・動植物園経営の理念や目標の徹底
- ・サービス提供者としての意識・技能の向上
- ・動植物に関する専門性の向上

KPI

専門研修会への参加回数及び園内講習会の開催回数 年40回

V 財政課題への取組

アクションプラン

- ・適切な受益者負担の設定
- ・サポーターによる支援制度の確立
- ・公費負担の明確化と経営戦略の策定

KPI

経常経費に対する公費負担率 50パーセント以下

VI 施設環境マネジメント

アクションプラン

- ・利用者に優しい園内環境の整備と情報提供ツールの充実
- ・利用者ニーズや動植物管理に適した施設整備と施設整備計画・長寿命化計画の策定

KPI

豊橋総合動植物公園魅力向上のための施設改修年1件以上

(1)「経営改革の考え方」の進捗状況について

重点的に取り組むべき分野（アクションプラン）の令和5年度から7年度までのKPI（重要業績評価指標）の進捗状況は以下のとおりです。

KPIの評価結果は、以下の記号で示しています。

- ◎ 目標を大きく上回る実績の達成ができた。
- 目標どおり、または、殆ど目標値といえる実績の達成ができた。
- △ 実績はあがったが、目標には届かなかった。

I 動植物の収集・管理

【アクションプラン】

- ・ 計画的な動植物の収集と飼育・繁殖
- ・ 展示と動物福祉に配慮した動植物の管理
- ・ 安全安心な動植物の展示・管理

【KPI】

動物飼育に関する業界基準^{※1}を達成し、その状態を維持

※1 世界動物園水族館協会(WAZA)や日本動物園水族館協会(JAZA)が定める動物飼育や動物福祉に関する国際的な基準

R5	R6	R7
達成	維持	維持

評価 … ◎

令和5年度に JAZA の動物福祉に関する監査を受け、基準の達成が認められて以降、継続してその状態を維持している。

動物が生き生きとした暮らしができる「動物福祉」の考え方を柱として、保全や繁殖を推進し、安全にも配慮しつつ世界基準に沿った動植物の収集と管理を行った。

II 教育普及・調査研究

【アクションプラン】

- ・ 利用者層に応じた教育プログラムの提供
- ・ 生きものを楽しく学ぶイベントの開催
- ・ 地域の動植物の保全・研究の推進

【KPI】

生物多様性、動物福祉、生きものや環境についての教育普及に関する
プログラム数 200件

R5	R6	R7
264 件	302 件	324 件

評価 … ◎

令和5年度から継続して目標値の 200 件を上回るプログラムを実施した。

生きものの価値や魅力を伝え、年齢や立場を問わず幅広いニーズに対応するため、教育プログラムの体系化、自然史博物館をはじめとした関係機関との連携を進めた。

III 利用促進・マーケティング

【アクションプラン】

- ・ マーケティング手法に基づくプロモーションの展開
- ・ 利用者満足度の向上とリピーターの獲得

【KPI】

年間入園者数 100万人以上を確保しつつ、更にその上を目指す

R5	R6	R7
966,789 人	971,290 人	1,040,549 人

評価 … ◎

季節イベントやナイトZOOの定着、TVアニメなどの人気コンテンツとのコラボイベントなどにより、3年連続で入園者数は増加した。

こうした取り組みに加え、令和7年度は、赤ちゃんライオンの公開、西第2駐車場の拡張やホームページでの駐車場混雑情報の発信により来園者環境が向上したこともあり、歴代2番目の入園者数を記録し KPI を達成した。

Ⅳ 人材の確保・育成・役割の拡大

【アクションプラン】

- ・ 動植物園経営の理念や目標の徹底
- ・ サービス提供者としての意識・技能の向上
- ・ 動植物に関する専門性の向上

【KPI】

専門研修会への参加回数及び園内講習会の開催回数 年40回

R5	R6	R7
42 回	49 回	54 回

評価 … ◎

継続的に目標値 40 回を上回る結果となった。特に、令和7年度は海外機関から専門家を招いた研修会を実施するとともに、スタッフを海外の先進動物園へ派遣し、研修を受ける機会を設けることができた。研修後には園内講習会で情報共有し、園内で働くスタッフの専門性や技術の向上を図った。

Ⅴ 財政課題への取り組み

【アクションプラン】

- ・ 適切な受益者負担の設定
- ・ サポーターによる支援制度の確立
- ・ 公費負担の明確化と経営戦略の策定

【KPI】

経常経費※2に対する公費負担率 50%以下

※2 人件費や光熱水費、動物飼料費など園の機能維持のために恒常的に支出される費用

R5	R6	R7
55.4%	54.7%	54.7%

評価 … △

令和6・7年度の公費負担率は令和5年度と比較して 0.7%減少したが、目標値である50%を達成することはできなかった。3か年とも入園者の増加により料金収入は増加しているものの、人件費、光熱費、飼料費等の高騰により、経常経費が増加したため未達成となった。

VI 施設環境マネジメント

【アクションプラン】

- ・ 利用者に優しい園内環境の整備と情報提供ツールの充実
- ・ 利用者ニーズや動植物管理に適した施設整備と施設整備計画・長寿命化計画の策定

【KPI】

豊橋総合動植物公園魅力向上のための施設改修 年1件以上

R5	R6	R7
3件	3件	4件

評価 … ◎

(令和5年度)

- ・ 休憩所兼講義室「ひだまり交流館」
- ・ サーバル舎
- ・ Wi-Fi 西園エリア整備

(令和6年度)

- ・ Wi-Fi 東園エリア整備
- ・ 西第2駐車場拡張(令和7年4月利用開始)
- ・ 旧動物資料館解体撤去

(令和7年度)

- ・ 新ゾウ舎整備(2か年継続事業の初年度)
- ・ 植物園温室ウッドデッキ更新
- ・ 駐車場混雑情報発信のための通信環境整備
- ・ 受変電設備更新

3か年とも、目標値を上回る施設改修等を実施した。利用者ニーズや動植物の管理に求められる基準等に配慮しつつ、利用者や動物、職員にとってより安全安心で快適な環境を目指すとともに、園の魅力を維持向上させるために施設環境の改善を進めた。

(2) KPIの見直しについて

KPIについては、今後の料金改定による来園環境への影響を考慮した上で、見直しに着手していく。

（３）重点的に取り組むべき事項に関する進捗状況について

「経営改革の考え方」では、６つのKPIのうち「経常経費に対する公費負担率 50%以下」「入園者数 100 万人以上を確保しつつ、更にその上を目指す」の両立が経営改革に繋がるものとし、KPI 達成のために重点的に取り組む事項として「新ゾウ舎整備」と「料金改定」の２つをあげている。

「新ゾウ舎整備」については令和 7 年度に建設工事に着手し、令和 8 年度末の完成に向けた工事が着実に進んでいる。

一方で、「料金改定」については、改定額や改定期を様々なパターンでシミュレーションを行い、最適な金額と時期について検討を進めた結果、時期については令和 10 年度より実施することとした。

3. 料金改定について

(1) 役割の変化と料金改定の必要性

平成4年の開園以来、本園は年間100万人が訪れる施設へと成長してきましたが、その間、動植物園を取り巻く環境は大きく変化しています。

現在はレクリエーション機能にとどまらず、地球環境課題等への教育普及や、絶滅危惧種をはじめとする生物多様性の保全といった新たな社会的役割が求められています。

さらに、動物の健康や幸せを守る「動物福祉」の観点から環境エンリッチメント^{※3}に配慮した施設整備も必要になっています。

本園がこれらの役割を確実に果たし、持続可能で魅力的な施設であり続けるためには、料金改定による財源確保が不可欠です。改定により得られた資金を「人」や「施設」へ投資して魅力を高め、さらなる誘客と再投資を生み出す「正のスパイラル」を構築する必要があります。

アンケート調査の結果では、価値に見合った入園料として「大人800円台(33%)」が最も多かった一方、「1,000円台(31%)」や「1,200円台以上(10%)」など、本園の価値を高く評価する声も多く寄せられました。

本園は教育的役割を担う公共施設として、誰もが来園しやすい料金体系を維持する観点から、新たな料金は、大人入園料を900円とする一方で、小人については現行の100円を維持します。また、今まで大人料金に含まれていた高校生については、新たに高校生料金を設定し、より来園しやすい環境を整えます。一方、高齢者(市内70歳以上)については、社会情勢の変化や世代間の負担の公平性を確保する料金体制へと見直します。

駐車場料金については、公共交通機関の料金水準とのバランスや、土日祝日など繁忙期の混雑緩和を考慮し、平日は300円、土日祝日等は500円へと改定します。

^{※3} 飼育動物の正常な行動の多様性を引き出し、異常行動を減らして、動物の福祉と健康を改善するために、飼育環境に対して行われる工夫

①入園料等比較表

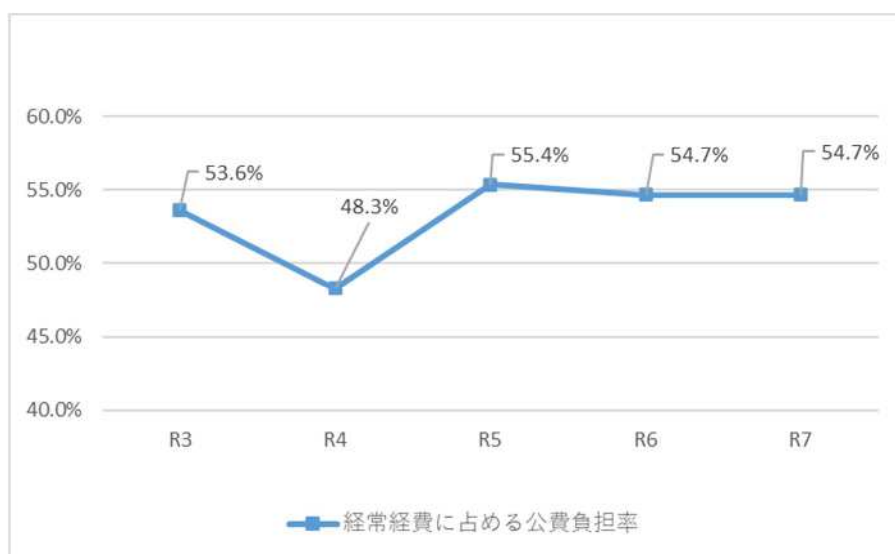
区分		現行料金			改定料金			
		市内	東三河	東三河外	市内	東三河	東三河外	
通常入園料	大人	600 円			900 円			
	70歳以上	100 円	600 円		400 円	900 円		
	高校生	600 円			400 円			
	中学生	ほの国パスポートで無料		100 円	ほの国パスポートで無料		100 円	
	小学生							
	未就学	無料			無料			
定期入園券 (年間パスポート)	大人	2,000 円			3,000 円			
	70歳以上				1,400 円	3,000 円		
	高校生				1,400 円			
	中学生	ほの国パスポートで無料		300 円	ほの国パスポートで無料		300 円	
	小学生							
駐車料金 (1日)	平日	普通車 200 円 中大型車 400 円			普通車 300 円 中大型車 600 円			
	土日祝日等 繁忙期				普通車 500 円 中大型車 1000 円			
遊戯施設 (1日券)	大人	1,000 円			1,500 円			
	中学生以下	500 円			750 円			

②経常経費に占める公費負担率の推移（改定前）

日々の運営に必要な経費である経常経費（人件費、委託料、光熱水費、動物飼料費など）のうち、一般会計繰入金で負担している割合を「公費負担率」としています。

令和4年度は「ポケモン化石博物館」の開催により入園者数が大幅に増加したため、公費負担率は一時的に低下したものの、令和5年度以降は55%前後で推移しています。

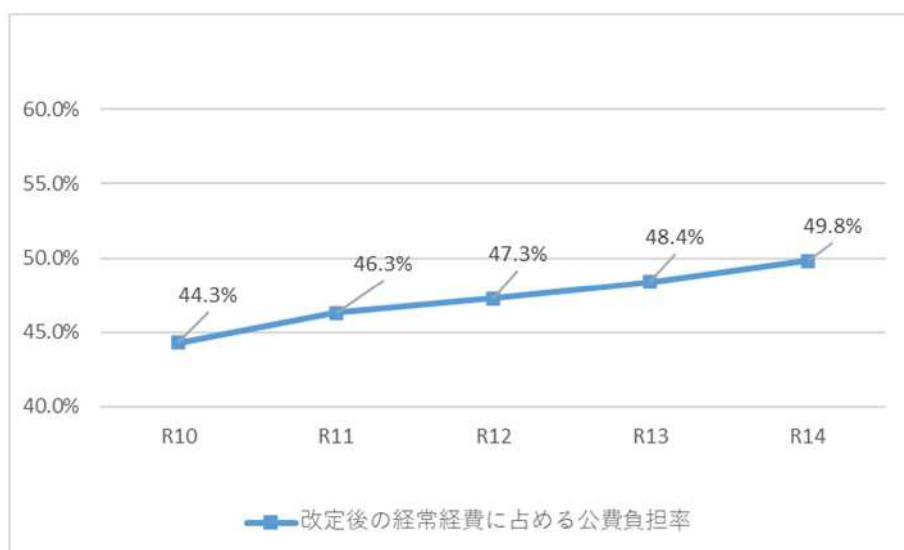
■経常経費に占める公費負担率



③経常経費に占める公費負担率の推移（改定後）

入園料等の改定により、公費負担率は50%を下回って推移します。

■改定後の経常経費に占める公費負担率の推移



(2) 料金改定後のアクションプランの進め方について

料金改定後、各アクションプランを次のような方向性で進めます。

I 動植物の収集・管理

希少種の保全や動物福祉への対応を進めるとともに、国内外の関係組織との連携事業を推進し、日本動物園水族館協会（JAZA）のコレクションプランに沿った計画的な動物の収集・繁殖及び維持管理に取り組む。

II 教育普及・調査研究

子どもから大人まで様々な世代に対する普及啓発、企業の研修や福利厚生、地域コミュニティの活動など幅広い人々が生きものに触れ、環境について学べる機会の創出について検証を進める。さらに、大学等の教育・研究機関との連携を強化し、調査研究や環境教育の充実を図ることで、動植物園が持つ「学びの場」としての価値をさらに高めていく。

III 利用促進・マーケティング

動植物に関する高い専門性を背景として、多様な人々や組織にアプローチしていくため、マスコミ、SNS などの広報媒体への発信を行う渉外担当者の配置に向けた検証を進める。また、効果的なイベント企画や広報等を展開するため、データ分析などを集客に繋げる仕組みづくりを段階的に推進する。

IV 人材の確保・育成・役割の拡大

本園が科学教育や環境教育、動植物の保全を担う専門施設として発展していくために、専門的な技術や知識、資格を有する人材を確保し育成するとともに、働く環境の充実を図っていく。また、国内外の先進的な施設等との交流を通じて、知識や技術の習得、向上を進める。こうした人材の能力向上を施設の機能拡大や魅力向上につなげる。

V 財政課題への取り組み

入園料等の改定を進め、公費負担率の目標を達成すると共に、改定により確保した収益を再投資し、魅力を向上させることで、さらに収益を増加させるという正のスパイラルを構築する。

今後、公費負担率の推移や新たな施設の導入があった場合は、入園料等を適宜見直していく。

VI 施設環境マネジメント

園内の老朽化した便益施設の整備と動物福祉の向上や国内外の動物園等との連携を可能とする国際水準に沿った獣舎の整備、これら二つの視点に基づき検証を進める。

①老朽化した便益施設の整備

総合動植物公園としてオープンした当時に整備された施設は築30年以上経過し、整備や長寿命化を進める必要がある。主に、展望塔や植物園温室、西門とその周辺施設などについて、その実施時期を検証する。

②動物福祉の向上のための獣舎の整備

近年、動物園を取り巻く状況は大きく変化し、動物を飼育する施設には動物福祉を向上させるための考えを取り入れる必要がある。また、国内外の動物園等の施設との飼育や繁殖に関する連携を推進するためには、本園も加盟する日本動物園水族館協会（JAZA）などが示す施設基準や国際的な施設基準を遵守することが求められている。このことから、今後の動物の飼育状況も踏まえた上で、極地動物館や西園エリアなどを主な候補とした飼育施設の整備の検証を進める。

また、ICT等を活用して動物の生態を来園者に提供する手法を検証するなど、展示方法についても新たな技術を取り入れながら不断の改修を進めていく。

(3) 今後のスケジュール

分類	項目	令和8年度												令和9年度												令和10年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
動物園 動物園整備	動物園ゾウ舎・周辺整備	ゾウ舎・周辺整備																																			
	ゾウの馴致													ゾウの馴致																							
	ゾウ舎公開																									■R9年10月頃～3月頃に一般公開予定											
入園料等 改定	入園料・駐車場料金・遊具 使用料等の改定													■10/15(木) 建設消防委員会																							
		利用者・市民の意見聴取												■R9年3月議会に議案提出（都市公園条例の改正） 周知期間 1年												■R10年4月1日から入園料等改定											

参考資料

1. 料金改定シミュレーション

(1) 現行の料金体系、今後の公費負担率の想定について

① 現行の料金体系

大人		小・中学生		高齢者(市内 70 歳以上)		駐車料金(1 日)	遊戯施設 1 日券
入園料	年間パスポート	入園料	年間パスポート	入園料	年間パスポート		
600 円	2,000 円	100 円	300 円	100 円	2,000 円	普通 200 円、 中大型 400 円	大人 1,000 円 中学生以下 500 円

学齢に達しない者の入園料は無料

② 料金改定を行わなかった場合の経常経費に占める公費負担率想定

	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
公費負担割合想定	62.3%	63.3%	64.0%	64.7%	65.7%

(2) 公費負担率シミュレーション

令和5年度に公表した「経営改革の考え方」では、財政課題への取組の KPI として、経常経費に対する公費負担率を50%以下としている。この KPI を踏まえ、新料金案について以下のシミュレーションを行った。

① シミュレーション方法

- ・大人入園料を類似施設の入園料を参考に 800 円、900 円、1,000 円と仮定
- ・入園料は小中学生 100 円、高校生・市内 70 歳以上を 400 円と仮定
- ・年間パスポートは小中学生は 300 円、その他は入園料を3.3倍し、100 円単位で切上げて仮定
- ・駐車料金は平日普通300円、大型600円、土日祝日等繁忙期は普通500円、大型 1,000 円
- ・各年の歳出総額は今後、想定される費用(大規模修繕など)を加算し、過去5年間の消費者物価指数の平均を用い算定
- ・入園者数は総合計画の目標値である 105 万人で算定

② シミュレーション結果

入園料ごとの公費負担率想定

(駐車料金(1 日) 平日 普通300円、大型600円、土日祝日等繁忙期 普通500円、大型 1,000 円)

入園料	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度
800 円	46.7%	48.7%	49.7%	50.8%	52.1%
900 円	44.3%	46.3%	47.3%	48.4%	49.8%
1,000 円	42.0%	44.0%	45.1%	46.2%	47.6%

2. 入園者数について

(1)年間入園者数の推移

年度	入園者数	主なできごと
H4	994,872人	総合動植物公園開園
H5	829,641人	
H6	769,258人	なかよし牧場、極地動物館オープン
H7	753,459人	
H8	941,944人	温室、屋外植物園オープン（総合動植物公園全面オープン）
H9	772,773人	
H10	679,848人	
H11	706,398人	
H12	654,007人	
H13	710,870人	
H14	649,616人	
H15	657,787人	
H16	613,817人	
H17	624,822人	
H18	926,251人	市制100周年・マンモス展示、オーストラリア園オープン
H19	688,292人	
H20	727,291人	サルデッキオープン
H21	732,535人	
H22	673,442人	
H23	675,624人	
H24	700,314人	
H25	682,461人	ナイトガーデン（現ナイトZOO）の開催規模を拡大
H26	678,537人	
H27	771,759人	リスザル舎、バタスザル舎オープン
H28	797,521人	オランウータン舎、マンドリル舎オープン、のんほいサーキット運営開始
H29	838,322人	もぐもぐひろばオープン
H30	858,357人	
R1	962,840人	レッサーバンダ舎オープン、ゾウ放飼場拡張
R2	804,922人	ライオン舎リニューアル、新型コロナウイルス感染症拡大により一時休園
R3	960,167人	インド共和国よりアジアゾウ3頭寄贈
R4	1,134,939人	ポケモン化石博物館開催、年間入園者数100万人突破
R5	966,789人	ひだまり交流館オープン
R6	971,290人	サーバル舎オープン
R7	1,040,549人	日本動物園水族館協会通常総会の開催
※各年4月1日から翌3月31日の集計		

(2)他の動物園の年間入園者数との比較

順位	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	園名	入園者数	園名	入園者数	園名	入園者数
1	上野動物園	3,056,589	上野動物園	3,264,275	上野動物園	3,362,664
2	名古屋市東山動物園	2,384,103	名古屋市東山動物園	2,648,236	名古屋市東山動物園	2,892,457
3	大阪市天王寺動物園	1,396,363	大阪市天王寺動物園	1,714,317	大阪市天王寺動物園	1,697,555
4	旭山動物園	1,163,747	旭山動物園	1,293,543	旭山動物園	1,396,180
5	東武動物公園	1,138,361	東武動物公園	1,202,363	東武動物公園	1,242,898
6	豊橋総合動植物公園	1,134,939	よこはま動物園	1,007,874	よこはま動物園	1,003,288
7	アドベンチャーワールド	1,086,700	豊橋総合動植物公園	966,789	豊橋総合動植物公園	971,290
8	よこはま動物園	1,027,968	アドベンチャーワールド	941,900	アドベンチャーワールド	929,200
9	神戸市立王子動物園	837,095	円山動物園	865,610	神戸どうぶつ王国	923,886
10	神戸どうぶつ王国	789,441	神戸どうぶつ王国	847,458	多摩動物公園	884,626

出典：日本動物園水族館年報（公益社団法人 日本動物園水族館協会）

3. 入園料等について

(1)入園料・駐車場料金の推移

	入園料 (当日券大人)	入園料 (当日券小人)	定期入園券	駐車場料金
S45年(1970)8月 豊橋子供自然公園開園	50円	小学校 10円 中学校 20円	—	—
S51年(1976)4月 料金改定	100円 (中学生含む)	小学生 20円	—	—
S57年(1982)4月 料金改定	200円	20円	—	—
H4年(1992)4月 豊橋総合動植物公園開園	500円	100円	—	—
H8年(1996)4月 植物園開園	600円	100円	—	—
H19年(2007)4月 定期入園券導入	—	—	大人 2,000円 小人 300円	—
H26年(2014)5月 駐車場有料化	—	—	—	普通車 200円 大・中型 400円

※中学生は S51～S57 年以外の期間以外は小人料金

(2)主要公立動物園の当日入園料

所在地	東京都	名古屋市	大阪市	旭川市	横浜市	豊橋市	東京都	福岡市	札幌市	神戸市
施設名称	上野動物園	東山動物園	天王寺動物園	旭山動物園	よこはま動物園	豊橋総合動植物公園	多摩動物園	福岡市動物園	円山動物園	王子動物園
年間入園者数 (人)	3,362,664	2,892,457	1,697,555	1,396,180	1,003,288	971,290	884,626	829,048	816,146	742,408
大人 (円)	600	800	800	700	800	600	600	600	800	600
高齢者優遇措置 (円)	300 65歳以上	200 市内65歳以上	無料 市内65歳以上	無料 市内70歳以上	640 市内65歳以上	100 市内70歳以上	300 65歳以上	無料 九州4市※65歳以上	無料 市内70歳以上	無料 市内65歳以上
大学生 (円)	600	800	800	700	800	600	600	600	800	600
高校生 (円)	600	800	800	700	300	600	600	300	400	600
中学生 (円)	200	無料	200	無料	200	100	200	無料	無料	無料
小学生 (円)	無料	無料	200	無料	200	100	無料	無料	無料	無料
小学生未満 (円)	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料
年間パス (円)	2,400	3,200	3,200	1,400	2,000	2,000	2,400	1,500	2,000	3,000
備考 (円)				市外大人入園料 1,000				京福四・北九州 ・熊本・鹿児島市		

出典：日本動物園水族館年報（令和6年度を基に動植物園で作成）

※大学生以下の区分については、在住・在学等による特別料金は記載されていません

※名古屋市東山動物園は令和8年10月1日より新料金(旧料金: 当日券 大人、大・高校生 500円、高齢者 100円、年間パスポート 2,000円)

※天王寺動物園は令和8年7月1日より新料金(旧料金: 当日券 大人、大・高校生 500円、小中学生 200円、年間パスポート 2,000円)

※旭山動物園は令和9年4月29日より新料金(新料金: 当日券 大人、大・高校生 800円(市外 1,400円)、年間パスポート 1,600円)

(3)主要公立動物園の駐車場料金

No	園名	普通車（円）	大型（円）	備 考
1	東京都恩賜上野動物園	時間制		民間駐車場：普通車 300円/30分 大型バス 1時間1,000円以降500円/30分
2	名古屋市東山動物園	1,000	2,500	
3	独立行政法人大阪市天王寺動物園	時間制		8～22時：平日30分200円最大1,500円迄、土日祝30分300円最大2,500円
4	旭山動物園	無料	無料	無料駐車場 500台、民間有料駐車場 1,100台 500円 ※冬季は無料
5	横浜国立よこはま動物園	1,000	2,500	
6	豊橋総合動植物公園	200	400	
7	東京都多摩動物公園	平日:800円 土日祝GW 等:1,600円	平日:5,000円/日 ※土日祝は使用不可	民間駐車場
8	福岡市動物園	500	2,000	中型 1,000円
9	札幌市円山動物園	700	1,200	中型 1,000円
10	神戸市立王子動物園	時間制		2時間迄30分150円、2～4時間迄30分100円、4時間以上30分50円 大型30分500円、上限3,000円

※名古屋市東山動物園は令和8年10月1日より値上げ(旧料金:普通 800 円 大型 2,000 円)

(4)駐車場料金と主要駅からの公共交通料金比較

園名	出発駅	到着駅	距離数 (km)	時間 () 徒歩	家族4人 (大人2人・小人2人)の 乗車料金 (円)	平日普通自動車 駐車料金 (円)	休日普通自動車 駐車料金 (円)	駐車場料金と公共 交通料金の倍率 (平日)	駐車場料金と公共 交通料金の倍率 (休日)
名古屋市東山動物園	名古屋	東山公園	8.5	24分(3分)	1,600	1,000	1,000	1.6	1.6
旭山動物園	旭川	旭山動物園前	10.6	53分(6分)	4,040	500	500	8.1	8.1
よこはま動物園	横浜	よこはま動物園	12.4	45分(3分)	2,680	1,000	1,000	2.7	2.7
豊橋総合動植物公園	豊橋	二川	6.9	13分(8分)	1,200	200	200	6.0	6.0
多摩動物公園	新宿	多摩動物公園	31.7	43分(0分)	2,320	800	1,600	2.9	1.5
福岡市動物園	博多	動物園前	4.3	22分(3分)	2,520	500	500	5.0	5.0
札幌市円山動物園	札幌	円山公園	4.4	34分(15分)	1,480	700	700	2.1	2.1
神戸市立王子動物園	神戸	灘	5.3	16分(6分)	1,080	1,000	1,000	1.1	1.1
沖縄こどもの国	那覇バスターミナル	園田	21.6	75分(15分)	5,760	0	0	—	—
東京都井の頭自然文化園	新宿	吉祥寺	12.9	28分(10分)	1,560	1,600	1,600	1.0	1.0
京都市動物園	京都	東山	5.4	30分(15分)	1,560	500	1,600	3.1	1.0
熊本市動植物園	熊本	動植物園入口	9.1	47分(2分)	2,640	0	200	—	13.2
埼玉こども動物自然公園	大宮	こども動物自然公園	34	79分(5分)	5,560	900	900	6.2	6.2

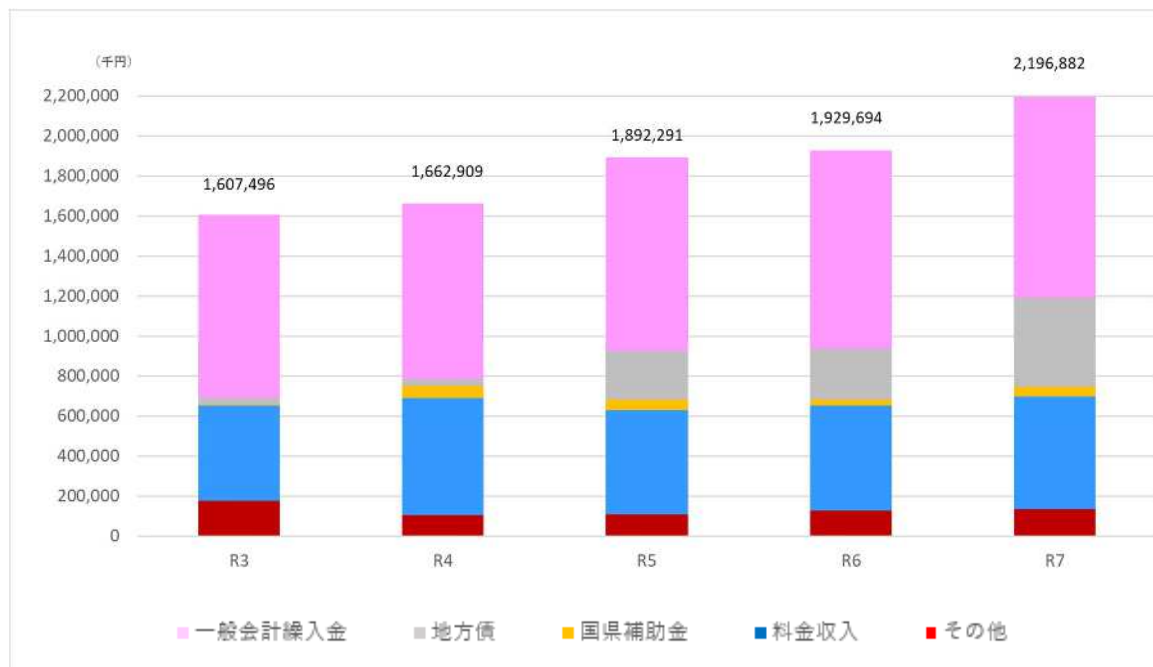
※東京都、大阪市の都心部の動物園、民間動物園を除く。入園者数上位の動物園を抽出

※多摩動物園は3～5月、9～11月の期間の終日料金、神戸市立王子動物園、東京都井の頭自然文化園は滞在時間4時間で駐車料金を算出

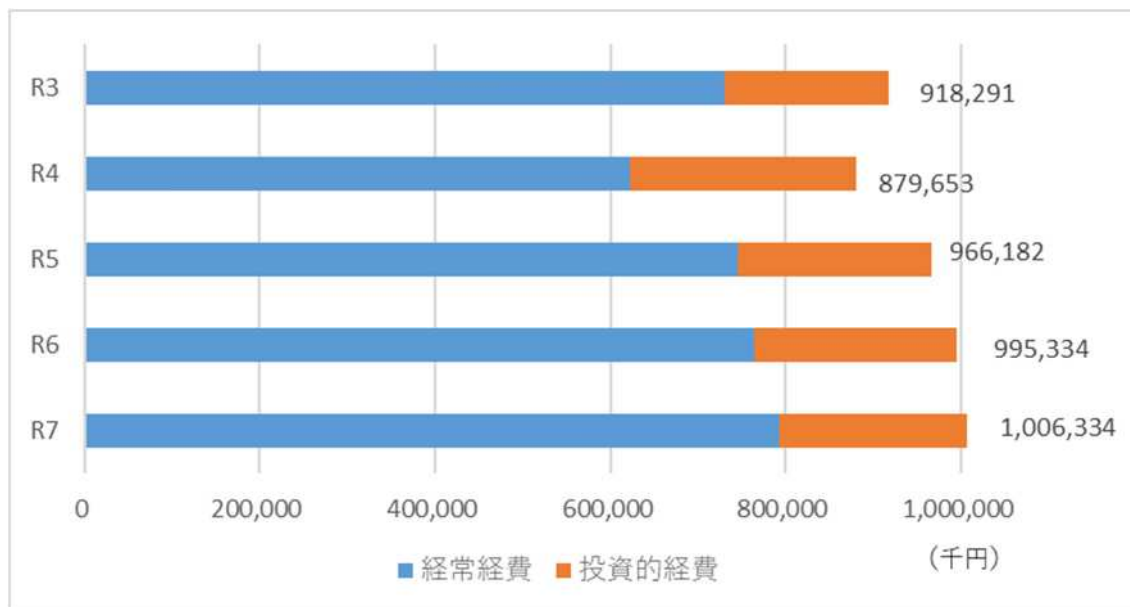
4. 財政状況について

(1) 歳入の推移・内訳

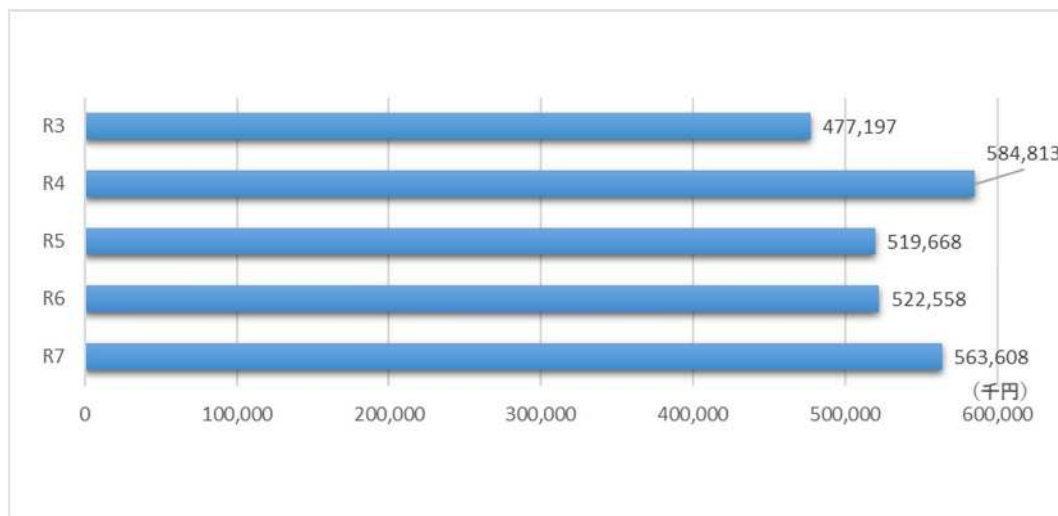
① 歳入の推移



② 一般会計繰入金の推移



③料金収入の推移

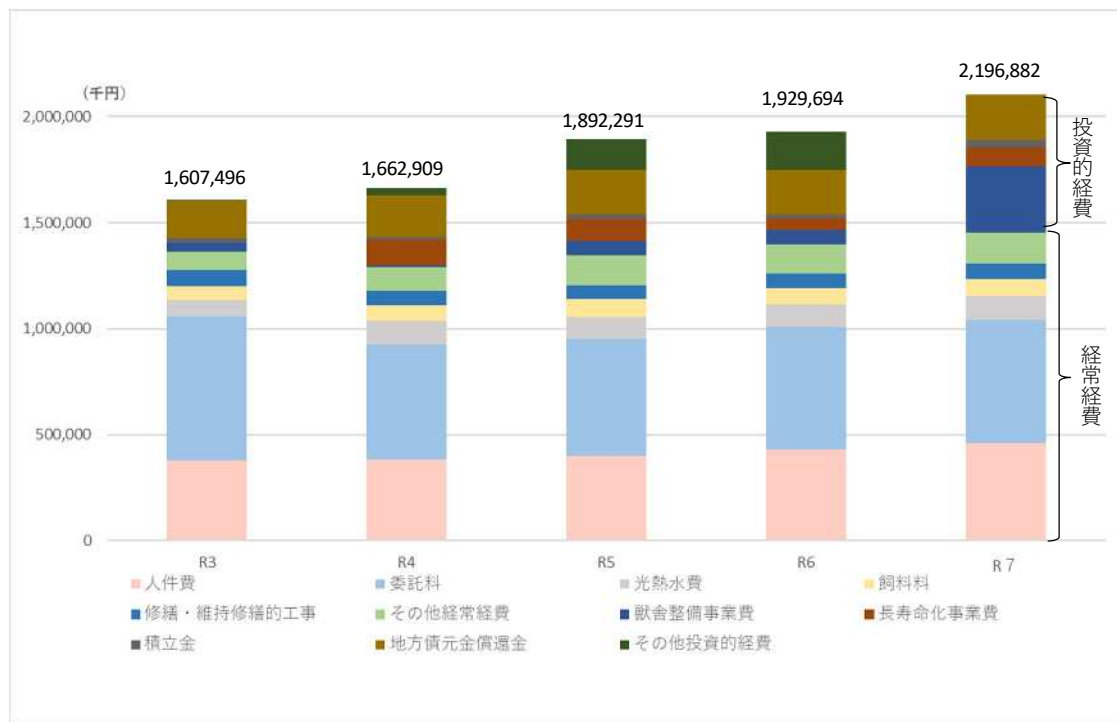


④料金収入の内訳(R7 決算)

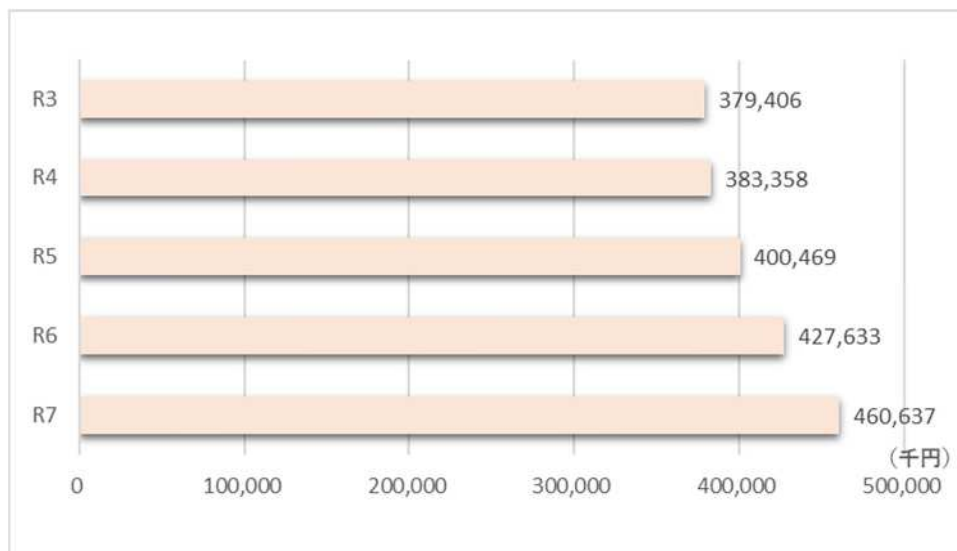


(2)歳出の推移・内訳

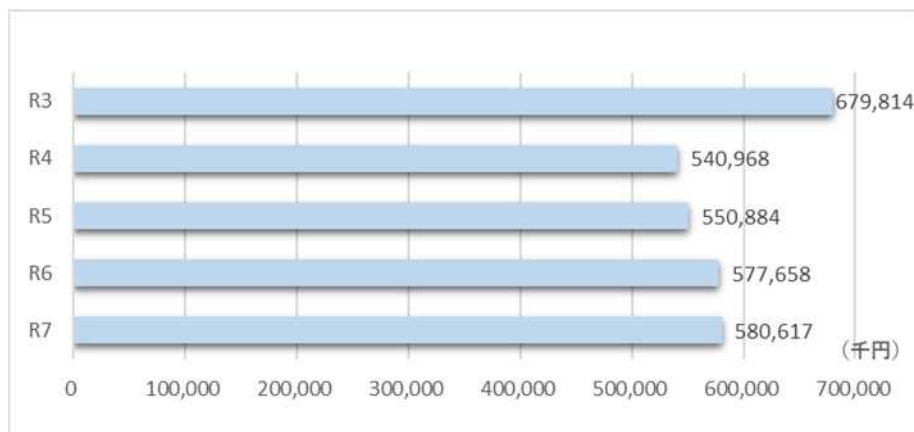
①歳出の推移



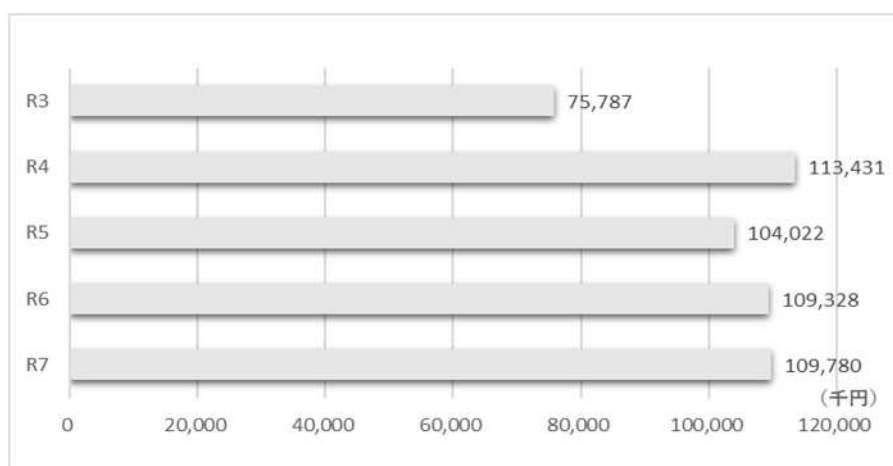
②人件費の推移



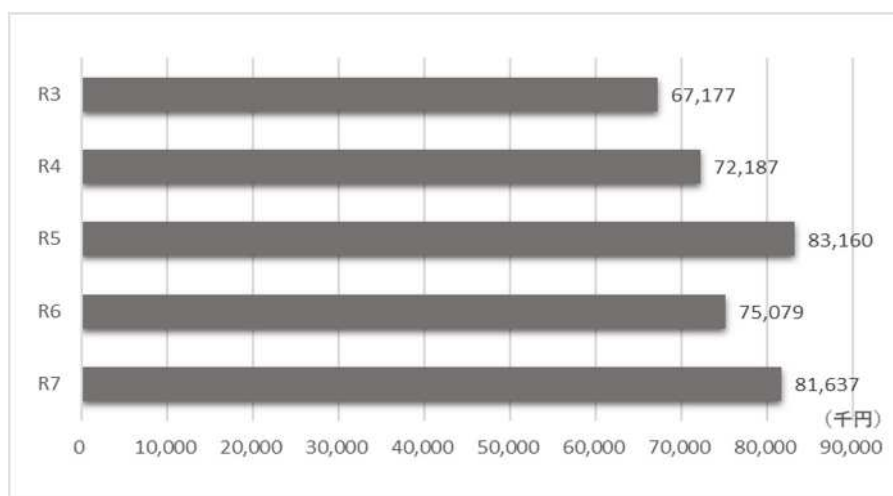
③委託料の推移



④光熱水費の推移



⑤飼育費の推移



5. アンケート結果について

(1) アンケートの概要

- ・アンケート期間 令和8年7月17日（金）～8月16日（日） 31日間
- ・アンケート方法 本園ホームページのアンケートフォームより回答
- ・回答数 1, 160件

(2) アンケート結果の概要

ア. 来園者について

- a. 性別
男性41%、女性57%、回答しない2%で女性の割合が高くなっています。
- b. 年代
30代 28%、40代 29%、50代 22%、60代 11%で90%を占めています。
- c. 居住エリア
豊橋市内 42%、東三河地方 13%、愛知県 21%、静岡県 17%が主な回答です。
- d. 今日、誰と来ましたか？
家族71%、1人21%、友人5%で家族の割合が高いです。

イ. のんほいパークの満足度について

満足76%、やや満足21%と合わせて97%を占めており、大多数の方に満足していただいています。

ウ. 入園料改定の方針について

園の持続可能な運営のためなら賛成73%、社会情勢を考えるとやむを得ない18%と合わせて91%を占めており、大多数の方が賛成又はやむを得ないと回答しています。

エ. のんほいパークの価値に見合った適正な価格について

- a. 入園料大人
800円台33%、1000円台31%、1200円台以上10%であり、多数方が、現在の入園料以上の価値があると回答しています。
- b. 駐車場料金 1日
500円台が35%と多い一方で、200円台・200円未満が33%となっており、金額に開きがあります。
- c. 年間パスポート 大人
2,000円以上2500円未満の21%をはじめ、入園料と比べて値上げ幅が低い回答の割合が多くなっています。

(3) アンケート用紙

のんほいパーク 入園料に関するアンケート

いつも当園をご利用いただき誠にありがとうございます。

当園の入園料は、平成8年（1996年）以来30年間据え置いてきました。

しかし、近年は人件費や、飼料費、光熱費をはじめとした物価の上昇が続いており、今後
も本園が、魅力的な施設として運営を続けていくために、入園料等の見直しを検討しており
ます。利用者の皆様の率直なご意見をお聞かせいただきたく、本アンケートを行いますの
で、ご協力をお願いいたします。（所要時間 2～3分程度）

1. 回答者について

(1) 性別

- ① 男 ② 女 ③ 回答しない

(2) 年代

- ① 小学生 ② 中学生 ③ 高校生 ④ 大学生・専門学生 ⑤ 10代（社会人）
⑥ 20代（社会人） ⑦ 30代 ⑧ 40代 ⑨ 50代 ⑩ 60代 ⑪ 70代以上

(3) 居住エリア

- ① 豊橋市内
② 東三河地方（市・町）
③ 愛知県（市・町・村）
④ 静岡県（市・町・村）
⑤ その他（都・道・府・県）

(4) 今日、誰と来ましたか？

- ① 1人 ② 家族 ③ 友人 ④ 学校等の団体行事
⑤ その他（ ）

(5) 来園方法

- ① 公共交通機関 ② 自動車 ③ バイク ④ 自転車 ⑤ 徒歩
⑥ その他（ ）

(6) 来園頻度

- ① はじめて ② 年1～2回 ③ 年3～4回 ④ 年5～6回
⑤ その他（ ）

2. のんほいパークの満足度を教えてください。

- ① 満足 ② やや満足 ③ 普通 ④ やや不満 ⑤ 不満
自由意見

3. 今後も持続可能な園の運営を行うために、入園料、駐車場、遊具使用料の改定を検討しています。この方針についてどうお考えですか？

裏面へ続く

①園の持続可能な運営のためなら賛成

②社会情勢を考えるとやむを得ない

③どちらともいえない

④値上げすべきではない

⑤その他（ ）

4. あなたの思うのんほいパークの価値に見合った適正な価格はいくらですか？

(1) 入園料 大人 現在600円 (動物園、植物園、自然史博物館、遊園地全体で)
円

(2) 入園料 小・中学生 現在100円 (動物園、植物園、自然史博物館、遊園地全体で)
円

(3) 入園料 市内在住の70歳以上 現在100円 (動物園、植物園、自然史博物館、遊園地全体で)
円

(4) 駐車場料金 1日 現在200円
円

(5) 遊具使用料 大人 1日乗り放題券 現在1,000円
円

(6) 遊具使用料 子供 (中学生以下) 1日乗り放題券 現在500円
円

(7) 年間パスポート 大人 現在2,000円
円

(8) 年間パスポート 小・中学生 現在300円
円

5. 入園料の改定に伴って、のんほいパーク全体として特に期待する効果について教えてください (複数回答可)

①動物の飼育環境、植物の栽培環境や博物館の展示の充実

②学び・教育イベント・活動の充実

③専門的な調査・研究を進めその成果を分かりやすく展示

④ナイトズーなどの季節ごとのイベント開催

⑤古くなった園内の施設の計画的なリニューアル

⑥その他 ()

6. のんほいパークへのメッセージ等 (自由記述)

(例：園に期待すること、応援メッセージ、料金改定について、その他なんでも)

(4) アンケート結果

1. 来園者について

(1) 性別

男性	481	41%	1160件
女性	660	57%	
回答しない	19	2%	

(2) 年代

小学生	4	0%	1160件
中学生	2	0%	
高校生	7	1%	
大学生・専門学校生	10	1%	
10代(社会人)	5	0%	
20代(社会人)	64	6%	
30代	329	28%	
40代	335	29%	
50代	250	22%	
60代	128	11%	
70代以上	26	2%	

(3) 居住エリア

豊橋市内	486	42%	1160件
東三河地方	145	13%	
愛知県	246	21%	
静岡県	197	17%	
それ以外	86	7%	

(4) 今日、誰と来ましたか？

1人	239	21%	1138件
家族	805	71%	
友人	61	5%	
学校等の団体行事	3	0%	
その他	30	3%	

(5) 来園方法

公共交通機関	137	12%	1149件
自動車	960	84%	
バイク	5	0%	
自転車	14	1%	
徒歩	28	2%	
その他	5	0%	

(6) 来園頻度

はじめて	72	6%	1160件
年1～2回	423	36%	
年3～4回	234	20%	
年5～6回	210	18%	
その他	221	19%	

※「その他」内訳

年7回以上 177件 15%

年1回以下 44件 4%

2. のんほいパークの満足度を教えてください

満足	876	76%	1160件
やや満足	238	21%	
普通	38	3%	
やや不満	7	1%	
不満	1	0%	

3. 入園料改定の方針について

園の持続可能な運営のためなら賛成	845	73%	1160件
社会情勢を考えるとやむを得ない	205	18%	
どちらともいえない	43	4%	
値上げすべきではない	52	4%	
その他	15	1%	

4. のんほいパークの価値に見合った適正な価格について

(1) 入園料 大人

600円未満	20	2%	1160件
600円台	125	11%	
700円台	117	10%	
800円台	381	33%	
900円台	31	3%	
1000円台	365	31%	
1100円台	0	0%	
1200円台以上	121	10%	

(2) 入園料 小・中学生

100円未満	22	2%	1160件
100円～149円	169	15%	
150円～199円	56	5%	
200円～249円	255	22%	
250円～299円	13	1%	
300円～349円	323	28%	
350円～399円	4	0%	
400円～449円	54	5%	
450円～499円	1	0%	
500円以上	263	23%	

(3) 入園料 市内在住の70歳以上

100円未満	15	1%	1160件
100円～149円	100	9%	
150円～199円	30	3%	
200円～249円	198	17%	
250円～299円	8	1%	
300円～349円	273	24%	
350円～399円	5	0%	
400円～449円	41	4%	
450円～499円	1	0%	
500円以上	489	42%	

(4) 駐車場料金 1日

200円未満	40	3%	1160件
200円台	347	30%	
300円台	216	19%	
400円台	73	6%	
500円台	409	35%	
600円台以上	75	6%	

(5) 遊具使用料 大人

1,000円未満	26	2%	1160件
1,000円台	368	32%	
1,100円台	28	2%	
1,200円台	181	16%	
1,300円台	37	3%	
1,400円台	3	0%	
1,500円台	374	32%	
1,600円台以上	143	12%	

(6) 遊具使用料 子供（中学生以下）

500円未満	24	2%	1160件
500円～549円	483	42%	
550円～599円	9	1%	
600円～649円	146	13%	
650円～699円	2	0%	
700円～749円	83	7%	
750円～799円	15	1%	
800円～849円	161	14%	
850円～899円	0	0%	
900円以上	237	20%	

(7) 年間パスポート 大人

2,000円未満	13	1%	1160件
2,000円～2,500円未満	244	21%	
2,500円～3,000円未満	230	20%	
3,000円～3,500円未満	419	36%	
3,500円～4,000円未満	65	6%	
4,000円～4,500円未満	63	5%	
4,500円～5,000円未満	6	1%	
5,000円以上	120	10%	

(8) 年間パスポート 小・中学生

300円未満	19	2%	1160件
300円～350円未満	113	10%	
350円～400円未満	8	1%	
400円～450円未満	27	2%	
450円～500円未満	3	0%	
500円～550円未満	345	30%	
550円～600円未満	0	0%	
600円以上	645	56%	

5. 入園料改定に伴って、期待する効果

(複数回答可)

動物の飼育環境、植物の栽培環境や博物館の展示の充実	909	33%	2754件
学び・教育イベント活動の充実	320	12%	
専門的な調査・研究を進めその成果を分かりやすく展示	229	8%	
ナイトズーなどの季節ごとのイベントの開催	447	16%	
古くなった園内の施設の計画的なリニューアル	805	29%	
その他	44	2%	

6. のんほいパークへのメッセージ等（自由記述）

657件